

# 「防災の心得（3）」

## ～「東京防災」には記載されていない非常時の飲料水の作り方～

先月号で紹介しました「東京防災」は、ご覧いただけましたでしょうか？

あまり知られていないことですが、地震が起きる確率を公表する際、「何十年に何%」という予測が出されますが、この方式は、40年くらい前に確立された「グーテンベルグ・リヒター則」という原理に基づいています。しかし、これは過去に地震が観測された場所でなければ通用しない原理で、計算の根拠を知っている人は殆どいないのが現状のようです。つまり、いつかはそこに大地震が来る、という程度にしかな意味をなさないということです。

さて、5月号を発行した直後、海上保安庁海洋情報部の調査チームが、英科学誌ネイチャー電子版に注目すべき情報を発表しました。それは、遠州灘や紀伊半島沖、四国の南方沖などの南海トラフ巨大地震の想定震源域で、海底のプレート（岩板）に年間5センチ程度のひずみを蓄積する「強ひずみ域」があることを初めて明らかにしたことです。それが、具体的にどういう意味を持つかわかりませんが、間違いなく近い将来に、この付近で大地震が起きるとい根拠になることは間違いのないでしょう。

そこで、今月も防災関連の情報を掲載します。今回は、「東京防災」にも記載されていない、賞味期限切れの水を用いた非常時の飲料水の作り方を簡単にご紹介します。大地震に見舞われた時は、3日程度自力で持ちこたえれば、その間に救援物資が届き、何とかなると言われています。人が日常活動するために1日に必要な水の量は、1人あたり3L。4人家族だと、3(L)×4(人)×3(日)=36(L)となります。水を備蓄している家庭は多いと思いますが、当然賞味期限がありますので、そう長くは持ちません。賞味期限が切れる前に使って、補充するという繰り返しが必要になります。最初はそんな気持ちで始めた備蓄も、震災のニュースから半年もすれば、意識が薄れてしまい、備蓄していた飲料水も、気が付けばとくに賞味期限が切れていたなんてことはよくあることです。では、そんな賞味期限切れの飲料水を、非常時にどうしたら再び飲料水として利用できるかという、消毒すれば良いわけですが、水を消毒する方法には、『煮沸消毒』と『薬剤による消毒』があります。ガスや電気などのライフラインが絶たれた場合、前者の方法は使えません。そんな時に備えて、「次亜塩素酸ナトリウム」という塩素系化合物の水溶液を用意しておくのが良いでしょう。浄水場で行っている水道用の消毒薬と同じもので、「ミルトン」「ブリーチ」「ハイター」「ピューラックス」「アンチホルミン」「ハイブライト」などの商品名で市販されています※注1。以下、有効塩素濃度6%の「ピューラックス」を用いた具体的な飲料水の作り方を示します。飲料水に適した消毒薬の有効塩素濃度（残留塩素濃度）は、0.1～1ppmです。非常時には、安全を考慮して0.5ppmくらいにしておいた方が良いでしょう。いざという時に身の回りにあるもので、残留塩素濃度0.5ppmの飲料水を作るには、以下の方法を用いれば可能です。用意するものは、賞味期限切れの水のペットボトル（2L）と、小さめの空きペットボトル（コップでも可）、醤油挿し（100円均一にも売っています）と消毒薬の「ピューラックス」です。計量カップがあれば尚良いでしょう。元の消毒薬剤「ピューラックス」（6%=60,000ppm）は濃度が濃いので、調製は2段階希釈で行います。

①まず有効塩素濃度2,000ppmの希釈液Aを作ります。ペットボトルのキャップ※注2 1杯分のピューラックスを、同じくペットボトルのキャップ30杯分の水で希釈します。この時、計量カップがあれば、約230mLの水で希釈して下さい。これで、有効塩素濃度2,000ppmの希釈液Aが完成です。この状態で1週間程度は有効塩素濃度が持続します。

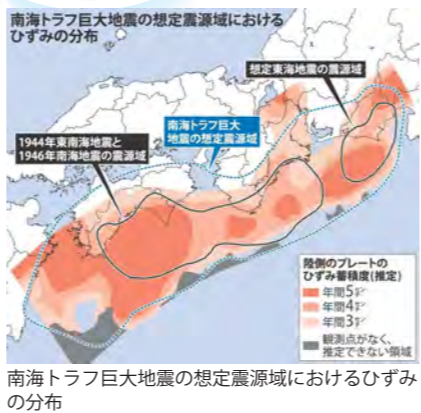
②この希釈液Aを使って、賞味期限切れの水を消毒します。2Lの水が入ったペットボトルに、①の希釈液Aを醤油挿しで10滴添加することにより、残留塩素濃度0.5ppmの飲料水が出来上がります。添加した後は、キャップをして良く振って攪拌します。30分ほど放置してから飲料水として使えます。この消毒薬は、数時間で消失しますので、何日分もまとめて行わずに、必要に応じて調製するのが良いでしょう。

この情報が役に立つ日が来ないことを祈っています。

※注1: 「キッチンハイター」は洗剤が入っているので、飲料水の殺菌には使用できません。

※注2: ペットボトルのキャップのサイズに関する規格は国際標準化機構 (ISO) 規格にも、日本工業規格 (JIS) にも、特段の規定はありませんが、ここでは、内径27.8mmφ、深さが13mmのコカ・コーラのキャップで表示しています。ネジ山の部分の突起を無視すると、計算上1杯で7.89mLになりますが、実測値は7.7mL。但し、表面張力の関係で、若干の誤差は生じます。

※もう少し正確に計量するには、このようなシリンジがあると便利です。10mLと100mLの各1本をAmazonやホームセンターで揃えておくと、いざという時に役立ちます！



2016 vol.049

6

# Legend

## 創造への道⑥

～仲良創造元年～



ゼネラルプロデューサー 榎垣 俊幸

### ■前の100年

これまでの100年は、大正時代から始まりです。それは日本が国体論により独立国として世界に名乗り出て戦争に突入した時代でした。天皇を中心とした帝国主義的な発想で物事は思考されるのが常識であり、知的な思考でした。国を守り拡張し日本国家の為に国民は自らの命を投げ出す事を美徳とした時代でした。今日では考えられない統制国家でした。先進諸国も様々な勢力争いに暮れていました。様々な思想や主義が入り乱れ、思想家が述べる思想に侵され、妥当性の訴求を目指した世紀でもありました。それらは「同盟国」「連合国」「連合同盟」などと名乗り、利益基準で同盟を結び、他国への侵略戦争を組み世界戦争を仕掛けました。その後も新たな連合を組み、第二次世界大戦が勃発しました。広島、長崎への原爆投下で対戦は日本側の無条件降伏で終焉を向かえ、敗戦国としての裁きを受け、戦後の復興をこの団塊世代が引き受けました。日本の復興は「朝鮮戦争」の特需と呼ばれる助けもあり、今日の経済大国と呼ばれるまでになりました。同じ敗戦国のドイツも同じですが、東西に分かれた国家形成になり、一手遅れました。幸いにも日本は、国家が二つに割かれる事も無く、一つの民族として再建に励む事が出来ました（沖縄は別でしたが）。この復興は71年ぐら前から始まりました。復興の為に尽きた人生を考える前に、戦争に駆り出され運よく命からがら生き延び、我武者羅に働き復興と言う欺瞞的な概念に、残りの人生を親達の時代に感謝をしつつ自分達の人生を顧みた時に、これから重ねて行く時の歩みに大切な要素があります。それは、

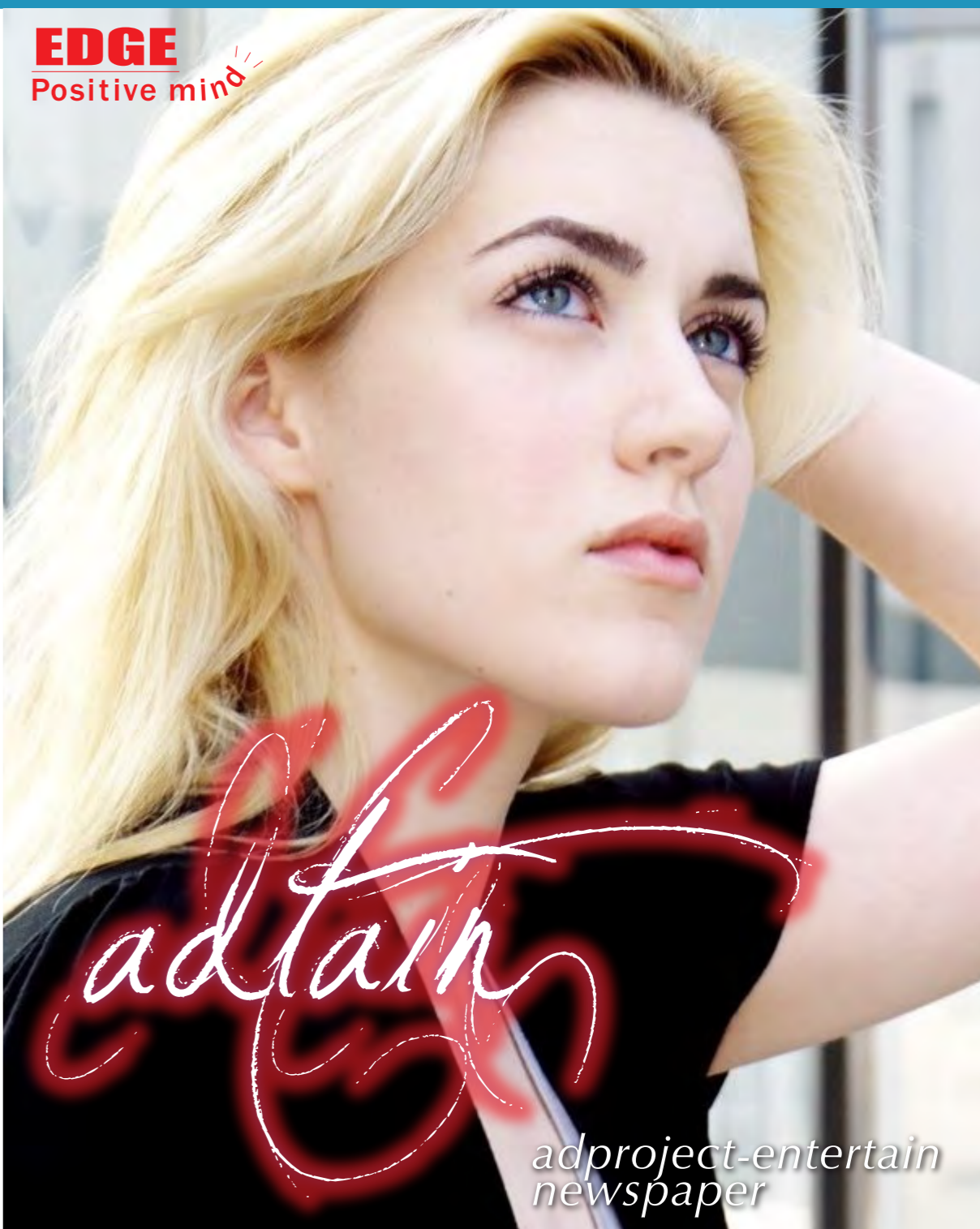
- ①地球に悲惨な事はしない。
- ②明るく楽しい暮らしをする。
- ③哲学倫理学を取り戻す。
- ④より良い暮らしと言葉を選ぶ。
- ⑤多くを望まない。

のポジティブ5コンテンツを大切に生きて行く事が大切だと気付かせたのも100年でした。村から街へ、街から国へ、更に国から地球へと、一人の人間が影響を及ぼすドメインは拡張しています。即ち、一人一人の意志がこの地球の未来を握っていると言っても過言ではありません、「ありがとう。100年。」

### ■今の時代

これまで、新しい時代を「新旧交代時代」と感じた事はありませんでした。またそれは、

EDGE Positive mind



adproject-entertain newspaper

モデル: Cordelia McDougall / Height:170cm B:86 W:60 H:92 事務所: ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) http://artrick.com

## adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

流行やファッションなどの変化では無く、世界的なパラダイムの変更による価値観の変革によるものだと思います。それは様々な分野で見られます。その中でもモバイル通信技術と考えるロボット・コンピューター等のファジー性の確立と言う、正確性と曖昧性の共存をさせる事で、近似値選択と「幅のある決断」を開発したファジーな許容性を持たせた新DM（デジジョン・メイキング）の、人に優しい決断と言えます。デジタル化して行く科学技術社会において、コミュニケーションができるデジタル集積社会によって、莫大なメガ情報やビッグデータから近似値を複合化する高速高度選択技術は、ロボットに「考え（選択）、検証（確認）し、創造（決定）する力」を与えました。この事によって、プロトコール（指令）を打ち出すロボットが生まれました。条件下での行動指令ですが、条件を一定の行動指針に打ち出すまでになっています。これらの技術はデジタル時代の共通価値（数値）に変換できるゼロの時代と言えます。益々、期待と不安が募る時代へと変わって行きますが、デジタル信号がプロトコールになって行く以上、全てが数値化されデジタル化へと向かって行くでしょう。

### ■先の100年

時空を旅する私達には、「未来」という名のその先があります。デジタル時代から、その先はどちらに向かうのでしょうか？ それは、「美への挑戦」へと向かうでしょう。感性という名の喜びが、デジタル化し今まで数値にならなかった共振信号により、共感と言う心が揺れる振動の共鳴が始まります。それは「初恋」や「想い」など感性の共鳴によって幸せ時空を作り出す時代です。すなわち、幸せを感じる事が出来る快適空間が生まれます。まさに幸せの星の誕生です。この空間ではポジティブ信号の発信で、全ての食べ物美味しく、笑顔が絶えない異論なき社会が生まれます。みんな好きになれます。それは人間のドグマを抑える空間の存在です。失敗を許す空間と、失敗を素直に謝れる空間が生まれます。まさに正しい選択のできる空間なのです。もめない空間とでも言えますか。理屈じゃなく、素直に話し合える空間です。次の世紀に向けて、新しいコンセンサスのあり方です。幸せウェブとでも言う科学的根拠がある理論の到来です。それは、奇異な事でもなく、多くの他の生物達が行っている事実なのです。

# T O M O K O O ' S R E C O M M E N D

近年多様な動物カフェがありますが、癒しの補充に六本木にあるハリネズミカフェ「HARRY」へ。ピルの2階のこぢんまりとした清潔感のある部屋は、ごく普通のカフェのようにイスとテーブルが壁側に配置され、違う点といえば部屋の真ん中にハリネズミ10数匹が透明のケージに入っていること。料金は先払いで平日が30分1000円、土日祝日が1300円。餌になる元気良い幼虫も500円で購入出来ます。席に案内されたら、好きなハリネズミをスタッフさんに伝えてカゴに入れて貰います。お腹の下に両手を入れて優しく持ち上げ膝の上へ。両手の隙間に顔を突っ込み眠り始める姿は、多少のハリネズミの痛さも忘れる程の可愛さと暖かさ。時に餌に食らいつく凶暴な顔にも驚くが、愛嬌のある顔と片手で収まる丸っこい体から、ちょんちょんとする手足が愛らしい。またハリネズミの他にヒョウモントカゲモドキも触る事が出来、ひんやりとした爬虫類特有の気持ち良さ、きりっとした顔とぷっくりと詰った体で、のそのそと歩く姿は癒しそのもの。お茶をすることをすっかり忘れてしまうくらい動物とのふれあいで束の間の幸せを味わえました。

人気のカフェなので予約必須。販売もしていますよ◎



ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。 発行: 株式会社エディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4

www.adproject.co.jp

adproject 公式 facebook を check 皆様のおいね！をお待ちしております。

facebook adproject 検索

adproject がお届けするエンターテイメント情報を随時UP!!

もしくは、https://www.facebook.com/adproject.japan



阪本 崇裕

- Event : エコ&セーフティ 神戸カーライフフェスタ 2016
- Date : 2016年5月14日(土)~5月15日(日)2日間
- Place : 神戸メリケンパーク (JAF ブース)



エコてんくん。

晴天の中、エコ&セーフティ神戸カーライフフェスタ 2016が開催されました。環境省、神戸市、そしてJAFが主催するこのイベントは、「人と環境にやさしい安心・安全なカーライフを普及促進していく行事として毎年行われています。イベント会場内では、電気自動車・HV車・エコカーの展示や試乗を行っており、ぶつからないクルマ(アイサイト)の乗車体験など、様々な分野から安心・安全なカーライフを促進しています。JAFブースではチャイルドシートの正しい装着方法を、実験機を使用して紹介したり、エコドライブに関わるクイズラリーなどを開催し、多くの来場者がブースへ立ち寄ってくれました。そして、このイベントで初お披露目となったオリジナル・エコツール『KAMIASHI』第一号機。『KAMIASHI』とは、ミニカーの上に載ったボールを落とさないように、アクセルを上手く踏み分けて制限時間内にゴールを目指すツールです。コース内は、急カーブやデコボコ道、山などがあってアクセルを足で踏んで操作します。第一関門、急カーブの手前ではあらかじめ減速しなくてはボールが落ちてしまい、第二関門のデコボコ道では、衝撃を緩和するためにゆっくり進まなくてはなりません。そのため、約10%のクリア率と難易度はかなり高いですが、このツールでアクセルの踏み方を、普段運転をする際に少しでも意識してもらえれば嬉しいです。皆さまも是非、『KAMIASHI』を体験してみてください。



子供向けエコカード発行コーナー

KAMIASHI

JAF ブース全体



ASSOCIATE PRODUCER : 黒川 和紀

- Event : 不倫は10年に一度ブームが来る?

2016年、不倫が止まらない。テレビを付ければ謝罪する人が出てきて、舐添都知事も謝っている映像だけみると、舐添都知事もか。と思わざるを得ないほど、「不倫」というワードの過熱ぶりを見せる。

「不倫は文化」——この言葉が生まれたのは1996年のこと。タレント・石田純一が「文化や芸術といったものが不倫から生まれることもある」との発言が、その後曲解されてきた言葉。不倫がテーマのドラマ『昼顔』(フジテレビ系)の流行や矢口真理の騒動など、10年程のサイクルで不倫は世間を賑わせるのかもしれない。“禁断の恋”と言い換えれば、どことなくロマンチックに思えるが……古来より人々の関心を集めるこのテーマは奥が深い。10年に一度来る!? 不倫がテーマの大ヒット作品映画やドラマ、小説、音楽など、不倫を題材にした作品は数多く作られてきている。これらの作品を年代別に振り返ってみる。

■80年代「金妻」  
1980年代を代表する不倫ドラマと言えば「金妻」の略称でも知られる『金曜日の妻たちへ』(TBS系)シリーズだろう。核家族間の交流とそこに起きる不倫を題材にしており、“不倫”という言葉を広く一般的にした作品でもある。その時代を生きる女性の心の不安定さが上手く描かれ、共感やある種の憧れを生み大ヒットとなった。

■90年代『失楽園』  
そこから約10年後の90年代後半には、不倫をテーマにした作品『失楽園』と『不機嫌な果実』がブームとなる。特に『失楽園』は社会的な大ヒットとなり、「失楽園(する)」(=不倫する)が1997年の流行語大賞に選ばれたり、映画や小説が海外輸出されるなど、当時世間を大きく賑わせた。

『軽自動車に乗る人妻はなぜ不倫に走るのか?』(溜池ゴロー/双葉新書2013)によれば、90年代は軽自動車、ファミリーレストラン、ラブホテルという「不倫の三種の神器」が急増したこと、また前述した『失楽園』のヒット以降、美しいイメージが付いたことからブームが起きたとされている。アメリカでは「景気が悪くなるとHIPHOPミュージックが盛り上がる」と言われているが、反社会的な何か熱を帯びる点においては、同じ現象と言えるのかもしれないが、法律的観点から言えば、不倫は不貞行為である。後々様々なトラブルを引き起こさないためにも、ドラマや映画の世界に留めておくことをお勧めします。

「愛はきっと奪うでも与えるでもなくて、気がつけばそこにあるもの」(『名もなき詩』より)。  
不倫をした当事者が紡ぐこの歌詞の説得力は、改めてすごさを感じる今日この頃でした。

# Project 1.



空にドキドキした直近のロケ(筑波サーキット)

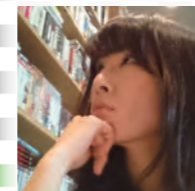
EXECUTIVE PRODUCER : 平田 元春

5月28日・29日にお台場でレゲイイベント「One Love Jamaica Festival」でブルマンのプロモーションをやってきました。この「One Love Jamaica Festival」は、2004年にジャマイカと日本の国交樹立40周年を記念して始まり、回を重ねて今年で第12回目です。「Jamaica Coffee 輸入協議会」では、ジャマイカ大使館の要請により第1回から大使館エリアにて参加をしていて、Blue Mountain Coffee 等を紹介しています。隣のブースには、ピョンチャンオリンピックのジャマイカチームの下町ボブスレーでした。「One Love Jamaica Festival」は、8月6日・7日に日比谷公園でも行います。

## 我々のシゴトの大半は正確な予測

PRESIDENT : 檜垣 俊吾

5月も6月も連日ロケやイベントをやっています。暑かったり、寒かったり、晴れたり、雨が降ったり、なかなかスリリングな毎日ですが、これも楽しめるようになり、天気予報の裏の裏を読めるようになると、この業界の一人前。というのも、ロケやイベントといったシゴトの4割は、天気を読むことで成功が決まるからである。晴れることを前提ではなく、雨ならそれなりの演出や方法に切り替えた段取りを自分の中で準備しておくことで、失敗や台無しにならない。当たり前だが、全て想定内であればならない。そういう意味では、いかなる理由においても現場に遅刻をしたことがある人が、電車の人身事故や道の渋滞が想定外であったと言うならば、我々の業界に向いていない。我々のシゴトの大半は正確な予測をすること。この広告を打てば、どの程度の反響があるのか、どのくらいモノが売れるのか、バクチであってはならない。結果に近い予測を常に想像出来ていなければならない。最初は誰も正確な予測は出来ないが、怖がらず「やれます」と答えて、どんどん自分のハードルを上げて行ってほしい。無責任にという意味ではなく、やるための自分のプレーン(社内も社外も)で、「一緒にやろうぜ!」と職能の違う仲間と直ぐにチームを作れるようになれば、新入社員でも一流の作品を創ることが出来る。そして次のシゴトへ繋がる。若者は先輩のシゴトを引き継ぐ事よりも、プロ意識を持って、新しい事にどんどんチャレンジをし、チームを作り、この業界を進化させてほしい。



## 「できる人のスケジューリング」

柳澤 紗矢 (第2プロジェクト)

皆さんは時間を有効活用できているでしょうか? わたしは時間の使い方が下手で、気が付けば「料理・勉強・筋トレを毎日のルーティーンに取り入れてできる女になる!」という今年の目標も「時間が無いから」という理由で実施できておりません。先日、ビジネス情報サイトで「時間の管理術」という記事を目にしました。「できる人のスケジューリング」の3つのステップとして①タスクの洗い出し②デッドラインの設定③タスクのスケジュール化というものがあるそうです。「タスクの洗い出し」というものは、自分のタスクを本当にわかっていのか、整理できているのかを確認するもの。「デッドラインの設定」は、イギリスの政治学者シリル・ノースコート・パーキンソン氏著書の「パーキンソンの法則」に「仕事は完成のために与えられた時間を使い果たすまで膨張する」という言葉があります。デッドラインを決め、限られた時間の中で作業することにより仕事はかどるのだとか。最後に「タスクのスケジュール化」。紙に1か月→1週間→1日単位で各タスクを書き込んでいき、タスクを記憶として脳に定着させるのです。上記の内容はすでに実践している方も多いとは思いますが、私はいつも忙しくなるとタスクや時間の整理ができなくなってしまいます。2016年の後半は「時間管理の達人を目指す!」という目標に切り替えたいと思います!!

# Project 2.

PRODUCER : 松延 智明

- Event : PR誌の取材
- Date : 2016年
- Place : 岩手県



家庭でごみを出さない方は、いませんね? ふつう、ごみは自治体が集めて処理施設に運ばれます。この処理施設、大きく分けると「燃やす」「溶かす」の2種類があることはご存知でしょうか。取材をしたのは、ごみを溶かす溶融炉という設備です(写真)。燃やす焼却炉とは構造が違い、焼却炉では処理のできないものも高温のガスで溶かす溶融炉では処理ができるものもあります。焼却炉からは最終的に焼却灰が出て、最終処分場に埋め立てられます。しかし、近年は最終処分場が不足し、この焼却灰を溶融炉で溶かして減容化するという作業も行われています。さかのぼること5年、東日本大震災では多くのがれき(災害廃棄物)が出ました。通常のごみとは違い、土や水分が多く含まれていたり、「放射性物質が混じった廃棄物を処理すると放射能が煙突から放出される」などの風評被害で焼却ができなくなったりするなどの問題が起きていました。これを解決したのが溶融炉です。溶融炉では、先述の土や水分が多く含まれていても処理ができます。また、最終的に出る灰(焼却炉よりかなり少ない)に放射性物質を閉じ込める性質があるなどもわかり、災害廃棄物処理で大活躍をしています。それが未だ続いているほどの膨大な量だったのです。また、震災直後は水も電気も止まり、お風呂に入れず、雪もちらついて寒いなど過酷な状況だったそうです。そんな現地では、自衛隊が入浴施設を作ったり、大型工場にあるお風呂を地域の方々に開放するなどが行われていました。溶融炉には、もともと回収した熱でお湯を沸かす温浴施設が隣接しています。大地震でも壊れることのなかった溶融炉が稼働するとお湯が出せるようになり、近隣の方々に無料で開放されました(焼却炉も同様の施設などがあります)。「ほんとに寒かったから温まることができ、感謝しているんですよ」と笑顔で語ってくれたお婆あちゃんを前に、ちょっと涙が出そうになりました。わたしが泣くのもおかしな話。小さなことでもできることをしようと決意をしました。さて、みなさんがお住まいの自治体は、溶融炉、焼却炉どちらでしょうか。見学ができる施設もありますので、興味を持たれたらお風呂ついでにお出掛けをされてみては。ただし、どこの施設のお風呂も結構、混雑していますので、ご注意ください!



# Project 3.

PRODUCER : 岩下 信而

- Event : アメリカン・ニューフード・トレード・ショーケース
- Date : 2016年6月8日(水)
- Place : ホテル・メトロポリタン・エドモント(飯田橋)



拙稿ですっきりおなじみの、アメリカ大使館が主催するアメリカ産の農産物を広く日本にPRする商談会が、去る6月8日に開催されました。この新聞の入稿日が毎月10日なので、本番直後、ばたばたとキーボードを打ち鳴らしております。今回の商談会のテーマは「New-to-Market」。日本市場に導入されていないアメリカ産の新商品(新しい企業)の紹介です。日本では「国際」と名乗る大規模な食品展示会が年に数回実施されていますが、大手企業の「どや顔」合戦や食の祭典一辺倒に陥っているようで、ビジネスミーティングの場を求めて来日した米食品企業や生産者たちが、夢破れ幕張の土を拾って帰国するケースが多いようです。そんな状況を改善するために、彼らにチャンスの場を提供したのがアメリカ大使館農産物貿易事務所ATO。日本に販売代理店、取次店を持たない在米企業を主な出展社とした商談会を、お膳立てしたのです。全米各地に出展を呼びかけた結果、「したっけね、参加するわ」「俺ら、日本さ行くだ」「出るぞら」「出展するけん」「行きます、行きます」等言ったかは定かではありませんが、全米北から南からあれよあれよと24社が集まりました。前回は紹介したブーム必須のりんご酒、ハード・サイダー、開催日前日に初輸入のグルテンフリーの冷凍ケーキ、安全安心のオーガニック各種、アメリカ産は13年ぶりのビーフジャーキー、人間も食べることが出来るペットフード等々アメリカらしい豊富なバリエーションの食品、飲料が、大手食品企業から飲食店まで100社以上のご来場者へ紹介されました。エンターテイメントテーマとしてはExplore&Discover(探求&発見)~会場でアメリカ産の魅力的な食品、飲料を見つけてくださいという気持ちをこめて、宝の地図のようなスタンプラリー台紙を手に各ブースで商談をしていただき、スタンプを集め、お帰りの口でお土産を差し上げるという、日米共通のバタバタ企画を実施しました。エグゼクティブの日本人が真顔でスタンプを集め、陽気なアメリカ人がオーバーアクションでスタンプを押すシーンなど見られ、会場が一層華やかに!新しいもの、美味しいもの、楽しいものを体感されたご来場者はみんな笑顔。参加したアメリカ人も日本人も、ホテルマンもスタッフもみんな笑顔。「手応えあり」な商談会でした。そして、明日9日は麻布の東京アメリカンクラブでパーティ。ゲストで参加だからLet's Have Fun!では、次号Ciao!



宝の地図のようなスタンプラリー台紙

